

WEEKLY

一宮

題字 PG 安野謙次



重文「陵王」面 真清田神社蔵

Rotary



The Rotary Club of Ichinomiya

●例会日 木曜日 ●例会場 一宮商工会議所 ●承認日 昭和24年12月31日
●事務局 一宮市栄4-6-8 一宮商工会議所ビル5階 電話(0586)24・1931 ・491-0858



未来を描こう、笑顔でつなごう

URL:<http://rc138.org> E-Mail:rc138@lily.ocn.ne.jp

2022年11月24日 第3528回例会

会 長 関 戸 徹 会長エレクト 足 立 誠
副 会 長 青 山 佳 裕 副 幹 事 富 田 隆 裕
幹 事 吉 田 真 人 会 報 委 員 長 熊 田 慎 二

プログラム

財団月間卓話

江川泰彦君(名古屋清須 RC)
(地区補助金委員会・副委員長)
テーマ「ロータリー財団を活用しよう」

ロータリーソング「四つのテスト」

第3526回例会の記録
2022年11月10日(木)

会長挨拶

関戸 徹

皆さんこんにちは、昨日名古屋東南ロータリークラブさんの例会に参加して、子ども食堂を共催させていただきましたのでよろしくとお願いしてきました。

それに先駆けて、10:40より約3分間例会場から子ども食堂のPRでCBCラジオ「ツボイノリオの聞けば聞くほど」に出演させていただきました。貴重な経験でした。

さて今日は、24節気です。日本では四季とは別に24節気というものがあり、旧暦でこれに合わせると、種まきの時期とか、うまくタイミングが合うそうです。

理事会報告

吉田真人

* 報告事項 *

- ☆ 11月度のプログラムは週報掲載
- ☆ 10月度のニコボックス 26,000 円
- ☆ 10月度のドリンクニコボックスは 2,168 円
- ☆ 米山記念奨学会特別寄付金 30,000 円
- ☆ ロータリー財団PHF積立金 \$ 100
- ☆ R財団よりベネファクター認証とピン 関戸 徹君
- ☆ ロータリーレート11月より148円(現行145円)

* 協議事項 *

- ☆ 以下の項目を承認
- ☆ 職場例会決算 10月13日(木) 例会変更
- ☆ 「子ども食堂の日」予算修正

次回の予定

クラブアッセンブリー
年次総会
次年度理事・役員選出

- ☆ クリスマス家族会 12月8日(木)例会変更
ANA クラウンプラザホテルグランコート名古屋
- ☆ 一宮4RC合同新春例会 1月12日(木)
真清田神社:参集殿 例会変更
- ☆ 第12期2760地区RLI会長エレクト研修セミナー登録 足立 誠君
- ☆ 次年度地区委員会出向
インターアクト委員会委員 都築 健君
米山記念奨学会委員会委員 木村憲彦君

地区大会報告

吉田真人

11月12日(土)名古屋観光ホテル 会長・幹事
13日(日)愛知県国際展示場にて常滑ロータリークラブがホストで開催されました。

13日は当クラブからは23名の会員が出席。

当日は米山奨学生のカルキ・ダル・バハドゥルさん・青少年交換学生のカヤさん・トア君も参加し、2021-22年度ロータリー賞を受賞いたしました。

委員会報告

ニコボックス

安藤滋朗

- ☆ 足立 誠君
本日、交換学生の2人とインターアクトクラブの4名がお世話になります。
留学生も元気に頑張ってくれています。
またインターアクトクラブも幅広く活動を展開しつつあります。
応援宜しくお願い申し上げます。
- ☆ 都築 健君
大成中学・高等学校のインターアクトクラブの生徒さんを例会にお迎えできることに感謝して。
- ☆ 柴垣健一君 浅井孝介君
本日は米山奨学生のカルキ・ダル・バハドゥルさんをお迎えできた喜びで。
- ☆ 関戸 徹君 吉田真人君
本日、大成中学・高等学校インターアクトクラブの生徒さんたちをお迎えする喜びで。活動報告楽しみです。
また米山奨学生のカルキ君、青少年交換学生のカヤさん、トア君をお迎えする喜びで。

出席報告

現在の会員数	110名
本日の出席数	68名
前々回の出席率	100%
インターアクター	6名

***** プログラム *****
 インターアクト活動報告

大成中学・高等学校インターアクトクラブ

会長 松尾 直紀
 副会長 大山口智恵
 幹事 武津 晴雅
 会計 中村 奏翔
 顧問 伊藤正一先生



紹介も

2022.11.10

大成中高IACの活動報告

《柱となる活動》

- ①ペットボトルキャップの回収
- ②コンタクトケース回収
- ③廃材利用(はぎれを使ったたわし作り)
- ④災害時に使える素材「ハイゼックス」を広める
- ⑤水質検査、海川をきれいにする
- ⑥募金活動

《7月以降に行った通常以外の活動》

① 服部宏先生の講演会

(水質検査・海川をきれいにするに関連した内容、ボランティア活動を継続するために大切なこと、リーダーとは？などの講演)

②松本第一高校とのコラボ企画(街づくりを考える。松本・犬山を活性化するために)

③子ども食堂(食育について、子ども食堂とは？子ども食堂の運営子どもとの接し方)今後も継続最後に、赤い羽根街頭募金の集計報告、コンタクトケースの集計報告という内容。

私たち大成中学高等学校IACでは、以前からの活動を引きつづき次の活動の柱としながら、さらに活性化させるためには何ができるのかを考えつつSDGsの活動を行っています。

「14番 海の豊かさを守ろう」達成のため、近隣河川、具体的には青木川の定期的な水質検査と、川や海の清掃活動を行っています。川へのゴミの流入が海洋ごみの原因の一つであることから、川の清掃活動を行っています。それと同時にゴミが川に入り込まないように、川の周辺地域の清掃活動も行っています。今後の展望として、「スポゴミ甲子園」という制限時間内にゴミをより多く拾う大会があるので、そちらに出場できたらと考えていますが検討中です。

「12番 つくる責任 使う責任」達成のため、ペットボトルキャップや、コンタクトレンズからケースの回収、廃材利用として靴下の製造過程でできるハギレを使った たわし作りを行っています。

たわしは、学校説明会などのイベントで、参加してくれた小学生や保護者とともに作ったり、学校内で使ったりしています。中学1、2年生、高校1年の一部クラスでも授業で作ったりしています。たわしは家庭でも使用してもらうなどして、たわしの使用を広めていこうと活動しています。今後とも、学校内だけでなく、地域へも広げていきたいと思っています。そのために、具体的に何ができるかを立案中です。

また、廃材利用の一環として、廃材である木材を使って火をおこし、災害時、炊飯などに使えるプラスチックの袋、ハイゼックスで炊飯をする、という活動も行っています。この活動は持続的に行うことで、地域社会に対して、災害時の食事面で、多くの選択肢を提供できる人間を輩出することにつながる、大変意味のある活動だと思っています。この活動は「12番 つくる責任 使う責任」だけでなく、「11番 住み続けられるまちづくり」の達成につながる活動だと思っています。この活動についても、「たわしづくり」と同時に、学校外へ広げるための具体的な方法を立案中です。

最後に募金活動です。先日、街頭での募金活動を、3年ぶりに再開しました。一宮総合駅一階コンコースにて、「赤い羽根共同募金」を行い、多くの方のご協力により、充実した活動を行うことができました。今後も様々な活動を続けていきたいと思っています。

第3527回例会の記録

2022年11月17日(木)

例会変更 夜間例会 18時～

ボジョレヌーボー解禁日に一宮商工会議所ビル3階大ホールにて、会員77名と尾西RC森信一朗会長・水谷英一郎幹事、一宮北RC鳩山佳江会長・三輪彦詞幹事、一宮中央RC秋田敬治会長そして米山奨学生カルキ・ダル・バハドゥルさんをゲストとしてお迎えして夜間例会を開催。



シークレットライブとして

ボーカル 遠藤由香里

キーボード 大石 由美

ギター 猪子 誠兒

ベース 鶺鴒 雅弘のRCバンドの演奏。

アンコールでは関戸 徹会長がボーカルとして「IMAGINE」を披露し大反響！！

その後も美味しいお酒とお料理を堪能して、楽しいひと時を過ごしました。



2022.11.17